
風ノ色

雛-hina-

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

風ノ色

【Nコード】

N3911BA

【作者名】

雛 - h i n a -

【あらすじ】

風……。

それは空気の流れのこと、あるいは流れる空気自体のことを示す。どこから吹いて来てどこを目指し、そしてまたそこに帰って来るかも定かではないもの……。

科学的な見解をしてみればそんなことも言えないのだろうか…。

さて、余談はさておき……。

そんな風に色があるとしたら貴方はどう思う？

その色はその場の環境によって大きく移り変わる。

例えば、その場にいる人間や周囲の状況、感情なんかで簡単に変わってしまう。

この物語はそんなふうに変わりゆく日常と非日常が繰り返される物語である……………。

言いたいことが分からない？

まあ例えるなら…日常生活してたらいきなりバトルしたりシリアスになったり、ギャグ要素を交えたりと風ノ色みたいに一定に保たれない多目的ジャンルな物語ということである……………。

つまりは…………

”ジャンルなんてなかった!!!”

日常を描きながらもファンタジーやバトルやホラーやSFやシリアスやギャグが

ー?????ー

全ての始まりはあの日……………。

あいつが我が家にやって来てから全てが変わった……………という訳でもないのだが…まあ、変わっている。

その変わったこと以外では普通に日常を送っているからな…。

寧ろ、非日常なんて言えることもたまにしか起きないのだ。

まあ、今の段階で言えるのはこんなことくらいだろう。

何しろあいつが来てまだ一週間が経ったばかりだからな……………。

これから変わるかもしれないし変わらないかもしれない。

正直俺には関係ない話した。

これ以上の説明は面倒なのでこれまでだ。

ここまで説明してやっただけありがたく思え。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3911ba/>

風ノ色

2012年1月10日03時51分発行